

4年度に実施する教員採用
験を受験できる新たな制度
者が減る中、優秀な学生を
験機会が増え、学生にもメ
も同様の施策を打ち出して
不透明だ。

て、福永忠克県教育長は今
年1月の定例会見で「効果
と意味がどれくらいあるの
か。3年生は教員になるた
めのさまざまな学びをしつ
かりすることが大切」と否
定的な考えを示していた
が、それを翻した格好とな
った。県教委は「他府県の
動きは注視していたが、
それが決め手になったわ
けではない。多くの学生
に教員の道に進んでもら
いたい」と新制度に期待す
る。

また、受験者の負担軽減
や機会増を見据え、来年度
の選考を1週間ほど前倒し
する。全校種・職種で1次
試験の集団面接を廃止、2
次試験でも小学校教員の専
門実技は音楽をやめて体
育のみとする。23年度に
初めて行った現役教員ら
対象の秋採用では募集範
囲を中学教員にも拡充す
る。

(堤冬樹)

行政 詳しく

区「工業用地に

各会派に呼びかけ
共産、大野氏県政報告で

共産党滋賀県議団は29
日、大野和三郎県議（無所
属）の県政報告の発行費用
が不当に高く、県政治倫理
条例に反する恐れがあると

設置に賛同するよう文書で
呼びかけた。

文書によると、大野県議
が政務活動費から支払った
2017〜20年度の県政報
告の発行費用が不当に高く
「政務活動費を二重取りし

富山の会社、「発祥の地」にお返し 栗東市に1千万円寄付



竹村市長(右)から礼状を受け取った館社長
—29日午後、栗東市役所

栗東市が発祥の「たち建
設」（富山県砺波市）が、
企業版ふるさと納税制度を
活用し、栗東市に1千万円
を寄付した。29日に市役所
で寄贈式があり、竹村健市
長は礼状を渡した。
同社は栗東市に本社を置
く「たち建設」の砺波支店
として1973年に創業
し、83年に別法人化したの
昨年で50周年を迎えたのを

機に、栗東にお返しをした
いと、富山の会社が1月12
日に寄付した。市によると、
指定用途は「若い世代の出
産・子育ての希望をかなえ
る事業」という。

寄贈式には、富山から館
直人社長、栗東から奥村忠
宏社長が出席。館社長は「あ
る程度大きな額ならいろん
なことに使ってもらえる。
若い世代、本来に必要なとさ
れる方への支援に充ちいた
だければと語り、竹村市長
が感謝を述べた。(平野巧)

京都市内から約20分でアク
セスできる。地区内には国
道477号と堅田駅をつな

印公文書作成・同行使
の疑いで大津地検に告発
している。

政倫審は、県議への
取りなどを通して条例
と認定すれば、辞職動
どの措置を議長に求め
とができる。設置には
会の2会派以上、かつ議
定数の3分の1(15人)

1号機格納容器
ロボ到達できず

福島第1、東電調査中

東京電力は29日、福島
1原発1号機で実施して
た原子炉格納容器内の調
を中断したと明らかに
た。調査に使うヘビ型
ットが、格納容器内の調
ポイントに到達できな
た。再開時期は未定と
いる。

原子炉圧力容器を支
土台の内側に撮影用のド
ーンを投入する予定だ
が、無線中継の役割を担
へビ型ロボットのケーブ
が想定通りに延びなかつ
たという。

今回の調査は、溶融核
料(デブリ)の取り出し
法の検討に役立てるため
格納容器内の水がたまった

宿泊者 前超え

訪日客ら戻り最多